

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表日： 2022年3月15日

事業所名 みつば園

		チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	人数が多い日など部屋を分けて、常に喚起しながら活動しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	法定人員を超えた職員配置となっています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	スロープ・玄関・トイレなどバリアフリー設計になっています。日々、危険がないように設備の点検などして、安心安全に利用していただけるようにしてます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	定期的な園内ミーティングを行い、情報共有・活動の振り返りを行っています。また、他園の職員の方には、個人ファイルの確認・口頭での説明を行い、支援方法を把握してもらいます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	今年度の夏休みから、内容改善の為にアンケートを行い、以前にもまして、利用者様・保護者の方のニーズに沿った目標設定に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	ホームページにて公開しています。

⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	現時点では行っていませんが、今後、風通しの良い事業所運営に取り組んでいきます。	
⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	ビジネスマナーなどの研修を定期的に行っています。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	モニタリング、個人面談・アンケート結果などを用いて計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	利用者登録カードなど記入していただき、状況把握・支援の確認を行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	定期的な園内ミーティングを行い、情報共有・活動の振り返りをしています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	季節的な制作やレジン、木工、お買い物ゲームなど、楽しく参加していただけるように、興味が出る活動を提供しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	制作やイベント時に、準備不足・情報不足な部分があったので、今後は事前準備・振り返りに力を注ぎ、改善に努めていきます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	1人1人が考えて選択ができるようなプログラムを実施しています。

⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	活動前に一連の流れをお伝えして、潤滑に支援してもらえるよう心掛けています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	支援終了後に話し合いを行い、その日気づいた事は日誌に記録して、情報共有を図っています。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	個人ファイルの記入、1日の活動記録を日誌に記入して、情報共有・支援向上ができるようにしています。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	保護者の方のニーズをふまえて、個別支援計画の改善を行っています。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	ガイドラインの記述に沿って、活動内容を組んでいます。
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	責任者が代表で参加しています。
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	保護者の方との連絡不足で、下校時間変更などうまくやり取りができていない部分があるので、今後は学校との情報共有にも力を入れていきます。
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	現在、該当する利用者様はいません。今後、ご利用なる場合は、対応できるようにしていきます。

関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	情報共有不足部分があるので、積極的に行えるように努めます。
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	現在、支援級の小学生対象とするデイサービスなので該当なしです。居宅サービスを使う場合などスムーズに移行できるようにします。
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	研修内容を職員間で確認しながらサービスの向上を心がけています。
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	コロナ感染者増加のため現在実施してません。
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	コロナ感染者増加のため現在実施してません。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	一人一人の課題を職員、保護者の方と話し合って目標達成ができるようにしています。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	個別面談やお迎え時にお話をして、支援の向上を心がけています。
	㉗	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	現在、感染防止のため契約時の読み合わせはせず、一度保護者の方に確認していただき、後日不明な点を説明する形にしています。

保護者への説明責任等

③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	保護者様に寄り添いながら、相談に応じています。
③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	コロナ感染者増加のため現在実施してません。
③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	問題・苦情等出た時は、迅速に対応できるようにしていきます。
③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	毎月お便りを発行しています。
③⑤	個人情報に十分注意しているか	個人情報漏洩しないよう、ファイルの管理や会話などにも気を付けています。
③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	写真カード・タイマーなどを用いてお互いの意思疎通ができるようにしています。
③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	コロナ感染者増加のため現在実施してません。
③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	保護者の方にも周知できるように玄関付近に提示しています。

非常時等の対応	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	月に1回災害(地震・火災・水害)を想定した避難訓練を実施しています。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	チェックシートを用いて、職員間で確認、防止に努めています。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	個別支援計画書に記載し、説明をして承諾を得ています。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	保護者の方にアレルギーの有無を記入していただき、個別のファイル内に入れて確認できるようにしています。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	ヒヤリハットがあった場合随時報告書を制作し、職員間で情報共有しています。